

桑名市社会福祉協議会ボランティア活動助成事業

ほくせいせん さと たんけん ほうこくしょ
北勢線とあじさいの里 バリアフリー探検 報告書

そういん かい さくせい
桑員バリアフリーの会 作成

ほくせいせん の がくしゅう
北勢線に乗ってバリアフリーの学習をしよう
あじさいの里 さと さが でバリアを探そう



1. ほくせいせん の がくしゅう
1. 北勢線に乗ってバリアフリーの学習



2. さと たんけん
2. あじさいの里にて探検



3. あのをえき さが
3. 穴太駅にてバリア探し

かいさいび
開催日：7月29日（土）12時45分～16時45分

さんかしや
参加者：大人10名・子供11名 スタッフ10名

1. 北勢線に乗ってバリアフリー学習



くるま せつめい たいけん
車イスの説明と体験。

しゃりよう せま つうろ でいりぐちふきん くるま
車両が狭く、通路や出入口付近に車

イスがあると乗降の妨げになるので

で、車イス専用の場所があるとよい。



くるま の でんしゃ お
車イスに乗って電車から降りてみた。

わた いた にしくわなえき どういんえき
渡し板は、西桑名駅と東員駅にはある

が、他の駅では事前に連絡しなければ

用意してもらえないので、各列車に

常備してあるとよい。



しかくしょうがいしゃ たいおう
視覚障害者への対応について。

こえが てび せつめい
声掛けと手引きの説明。

てび ばあい しゃりよう せま たいかん
手引きする場合の車両の狭さを体感した。



アイマスクの^{たいけん}体験。

^{てんじ}点字で「おさけ」と^か書いてあることを
^{かくにん}確認した。

シャンプーとリンスのボトルの^{ちが}違い
も^{たし}確かめた。



アイマスクを^つ着けて^{てんじ}点字ブロックの
^{うえ}上を^{ある}歩いてみた。

アイマスクを^つ着けると^{でんしゃ}電車から^お降り
るときに、^{あし}足が^{まえ}前に^で出ないくらい^{こわ}怖か
った。^{かんそう}【感想より】



アイマスクを^つ着けて^{ほど}歩道を^{ある}歩いてみ
た。

アイマスクをはめたときに、^{ふべん}不便だな
と^{かん}感じました。^{こわ}怖かったので、はずし
てしまいました。^{かんそう}【感想より】

2. あじさいの^{さと}里^{たんけん}にて探検



くるま 車イスがあつたが、入浴用^{にゅうよくよう}ではなく、ロビーや売店用^{ばいてんよう}ということだ。



てんじ 点字ブロック。

おんせい あんない てんじ あんない 音声案内と点字案内がないので、
「土足厳禁^{どそく げんきん}」であることが視覚^{しかく}
障害者^{しょうがいしゃ}にはわからない。



けんばいき もじ おお ひょうじ 券売機は文字が大きく表示されてい
て見やすいが、くるま 車イス対応^{たいおう}になって
いない。

よくじょう くるま はい 浴場へは車イスでは入れないため
だろうか？



たもくてき
多目的トイレがあった。

くるま
車イスにあわせたしせつがあるなん
てはじめてした。[感想より]



ユニバーサルデザインの自動販売機。

くるま
車イスに乗っていても、商品の番号
のボタンが低いところにあるので高
いところにある商品を買うことができ
る。



ユニバーサルデザインの電話。

おお
大きな数字で高齢者には使いやすい。

3. ^{あのうえき}穴太駅^{さが}にてバリア探し



でいりぐち
出入口。

しょうめん かいだん くるま ひと こわ
正面が階段なので車イスの人は怖いそう。



くるま よう ちゅうしゃじょう
車イス用の駐車場がスロープから
遠いので不便そう。



たもくてき
多目的トイレがあった。



ホームが狭く、改札からホームまでがかなり急な傾斜になっているので危険だ。

ホームにさかがあるからきけんとおもった。[感想より]



精算機の案内表示が解りやすい、よかった。

無人駅なので音声案内で対応してくれる。

参加者からの感想

《車イス体験について》

いっしゅんでもブレーキを外すところわかった。

もっといろいろなところを車イスにのってみたかった。

車イスに初めてのりました。力がいりました。

車イスを押す事が思ったよりむづかしかった。一寸した石にもつまずく、点字ブロックもさけなければ。

車イスをのってとてもたのしかったけど、じぶんの足であるけなからかわいそう。

はじめて車イスにのってたいへんでした。1ばんたいへんだったのはさかみちでした。

坂道の多い道は、とても不安だし、危険だなと思った。車イスに乗って1人で出かけるのはむづかしいと思った。

体験でなく、子供のためになっていない。難しい用語をおしえてもらっても意味ない。車イスはたいへんであること実感するものでなかった。体験者の話はうんざりと感じるものです。どのように車イスをサポートするかを教えるのでなく、車イスはたいへんであることを教えるべき。一般の人に訴えかけていない。一般の人がわからない。方法を見直すこと必要。自分が困っているのでみなさんこのようにしてほしい！！と聞こえるが、子供にはわからないものである。

《アイマスク体験^{たいけん}について》

おかしをさわらせる方法^{ほうほう}は子供^{こども}によかった。簡単^{かんたん}でありながら十分^{じゅうぶん}一般^{いっぱん}の人^{ひと}に伝える^{つた}ことができた^{おも}と思う！！

おかしのふくろ^あを開ける^{くろ}のに苦労^{くろう}した。目^めだけじゃなくて音^{おと}も聞こえ^きなかった。

おかしのふくろがなかなかあけれ^あなかった。おちゃをいれるのがむずかし^あかった。

電車^{でんしゃ}から降り^おる時^{とき}に足^{あし}が前^{まえ}にで^くない位^{くらい}こわ^めかった。

アイマスクをはめたとき^おにふべんだ^{おも}なと思いました。

不自由^{ふじゆう}（何^{なに}も出来^{でき}ない事^{こと}）におどろ^おきました。

目^めはぜんぜんみえ^みなかったけど、耳^{みみ}はすっごくきこ^きえた。

なにも見え^みなくてこわ^めかったです。

音^{おと}や声^{こえ}が見^みえている時^{とき}より大^{おお}きく感^{かん}じる。人^{ひと}がすぐそば^{そば}で話^{はな}しているよう^{よう}に思^{おも}え、囲^{かこ}まれている様^{よう}にさえ思^{おも}う。窓^{まど}を閉^しめる音^{おと}にドキッとした。ペッ^おトボトルのお茶^{ちや}を飲^のむ時^{とき}、飲^のみくち^てに手^てをあて^のて飲^のむ工夫^{くふう}をした。

《あじさいの里でのバリアフリー体験について》

くるま 車いすはすごくつかれた。おんせん 温泉は手すり^てが少しあるだけで、くるま 車いすの人や目^{ひと め}が見えない人はだれかが付きそいでいかないと入るのがむずかしい^{おも}と思う。

お風呂は湯ぶねに入るところまで段差がなく、手すりもあった。働きかけをすれば、くるま 車イスの方も「あじさいの里」のおんせん 温泉に入れるのではと思った。（お風呂専用のくるま 車イスを常備^{じょうび}してもらうなど^{など} あたら たてもの きのうめん^き 機能面で加えてもらうことはできやすいのではないかと思います。入り口^{ぐち}に建物の案内図^{あんないず}があった。くるま 車イス常備は館内での食事^{しょくじ}、買い物等利用のためにお風呂は入り口まで利用とのこと。お風呂のトイレも洋式で水洗ボタン式^{しき}だった。

くるまいすをのってじどうはんばいきでジュース^かを買うときはすごくべんりでした。

ずいぶんゆきとどいていて……

ぼくがめ 目がみえなかったら、あじさいの里のおふろにははいれないとおもう。

くるま 車イスにあわせたしせつがあるなんてはじめてしった。

よくしつ 浴室に（入浴用^{にゆうよくよう}の）ほご 保護イスはあったがよくそう 入浴^{にゆうよく}はできなかった。あじさいの里で入浴できなかったら意味がない！スロープ（手すり付^{て つき}）があれば、つかまって歩行可能な人は入浴できるのに！昔^{むかし}のながしまおんせん 長島温泉はあった気がする！入浴用のくるま 車イスもあるといいですね。だついじょ 脱衣所は、なにもユニバーサリーにはなっていないかった。バリアフリーの言葉^{ことば}が先^{さき}ばしっているが、このユニバーサリーの意味も世の中に普及させるべき！せんめんじょ 洗面所の鏡^{かがみ}の位置^{い ち たか}が高い。

しせつ 施設はじゅうぶんはいりよ 配慮^{おも}をしてあると思う。ちょうさひょう 調査票の項目はその都度変更するほうがいいと思います。

《穴太駅でのバリアフリー探検について》

よくできている。

ホームが坂になっていて車いすに乗るときにこわいと思う。

最近利用した駅の中では一番バリアフリー化されているように思いました。
駐車場スロープに関しては場所、敷地が広いことがよい条件となっていること
もたしかですね。バリアフリー施設基準適合のマークあり。いろいろ勉強にな
りました。穴太駅の乗り降りはバック（後輪）からだったら板がなくても利用で
きるように思いました。ただし、安全面からはスロープが一番ですね。

ホームにさかがあるからきけんと思った。

至れりつくせりの施設でおどろきました。

ホームのところにサカがあるからくるまいすの人がいきにくいからかえたほうう
がいい。

こうしゅうでんわがなかったら、けいたいでんわがない人がでんわができない
からかわいそう。

点字ブロックの種類 たて・誘導ブロック 点・危険ストップ
点字案内あり。車イス用の駐車場より改さつへのスロープに逆方向でしたが、
トイレなどはとても良く、いい駅だなと思いました。

《その他》

くるま
車いすたいけんができてよかった。

きょう 1日、楽しかった。

きょう 1日、目がみえない人のたいけんと、くるまいすにのってかわいそうでした。そんな人がこまっていたらたすけてあげたいです。

しょうがっこう（小学生）に参加を求めるには配慮がないと思う。内容、話し方、用語、対応のしかた、書き物が漢字である。バリアフリーの必要性を考えるものであり、障害者（ハンディキャップ）の対応を覚えるものではないと思われる。子供が親しみを感ずる為にも工夫が必要である。